



三島通庸が夢を描いた三股の空

町制施行
60周年
記念特集

夢を紡ぐ空

mimata
historic travel
〈現代三股町 歴史の旅〉

三股町があそこ思い描いた夢、そしてこれから。



A concert of a story and the music



子どもの読書週間のイベントとして、
『おはなしと音楽のコンサート』を開催!

おはなしと 音楽のコンサート

開催日時

5月11日(日)

開場/午後1時30分、開演/午後2時

■料金/入場無料(ただし、入場整理券が必要です)

■出演/小さな音楽会、劇団こぶく劇場

■場所/町立文化会館

■主催/三股町・三股町教育委員会

■お問い合わせ・入場整理券配布/
町立図書館 ☎0986(51)3200

※なお、内容に変更がある場合がありますので、あらかじめご了承ください。



町制施行60周年記念特集

夢を紡ぐ空^{つむ}

草っぱらに寝をべって
どこまでも広がる
青いキャンパスに、
雲のペンで大きな夢を描いていたあのころ。
誰もが天を仰ぎ、吸い込まれそうな澄んだ青さに、
それぞれの純真な思いを重ねてきた。

幾千の時が流れようとも、
変わらぬその空の青さは、
人々の夢を次の時代へと映していく。

三島通庸がこのまちを描いた空。
先人たちがこのまちへの思いを託してきた空。

いつの時代にも、空には夢があった。

空は、わたしたちの夢とこのまちの発展を見守り、
わたしたちは空に夢を描きながら、次の時代をつくっていく。

そうしてこのまちは
あふれる笑顔に空に映し続ける。
これからもずっと。

あのころ思い描いたまち、そしてこれから。

「時代を紡ぐ空」

本町は昭和23年5月3日に、三股村から三股町へと生まれ変わりました。

しかしそれよりもずっと前から、このまちの発展を夢見た先人たちがいました。彼らは空に夢を描き、どこまでも広がるその空にこのまちの行く末を映してきました。

そして今、わたしたちは先人たちが描き続けた夢とも言うべきこのまちの財産や文化を受け継いで生活しています。

そこで今回は、「町制施行60周年」を機に、現在の町の礎を築いた三島通庸をはじめとする先人たちから今のわたしたちへと、未来の三股町を思い描く「夢を紡ぐ空」をキーワードにして、このまちを郷土とするわたしたちが、次の時代にどんな三股町を残したいかを考えてみたいと思います。

このまちで生きる人々の夢を映してきた「時代を紡ぐ空」は、今も昔も変わらずにわたしたちのまちを見守り、いつでもわたしたち一人ひとりの頭上にあります。果たして今の三股町は、先人たちが夢見た「三股町のあるべき姿」として、当時の空に映し出されていたのでしょうか。

MIMATA 60th Anniversary mimata historic travel 〈現代三股町 歴史の旅〉

三島通庸の夢を描いた空

藩政時代から勝岡郷と梶山郷の二つの郷に分かれていた三股地域は、明治二年、三島がこの地に地頭として赴任してきたことにより、大きな変貌を遂げました。

それは三島が三股郷建設の大事業を起したことによるものです。

統治の麓を定めるため、三島はこの地に出向き調査を行いました。結果、山王原を三股郷の麓とし、大集落の建設に着手します。三島は後の発展を見据え、当時としてはめずらしいほど大きな道路を縦横に通し、勝岡、梶山の両郷を主として、寺柱、田辺、安久、上長飯などから70戸の士族を移住させ、明治4年には大集落が完成したのです。

そして、山王原を三股郷の麓とするやいなや、三島は教育をもって開拓の大本とすることを唱え、すぐに役所と学校を建て、教師を鹿児島から招き、教育の振興を図りました。その後国民皆教育が明示されると、各集落に学校が創設され、三股近代教育のあけぼのとなりました。かつての薩摩藩郷中教育理念は、三島によってさらに振興され、次代に受け継がれ、文教のまち三股の基礎と

なったのです。

一方、住民を治めるためには神を敬う心が重要であるとし、早馬神社の祭典に太郎踊りや棒踊りなどを奉納させ、神社の祭りを盛大に行うことで敬神の思想を人々に自然と受け入れさせようとし、さらには畜産奨励にも努力しました。

三島の地頭在職はわずか2年ではありましたが、その間にこの地域に残した功績は大きく、三股発展の基は三島にあると言っても過言ではないほどです。

そんな三島は、三股町の発展を当時の空にどのように描いていたのでしょうか。



三島通庸 (みしま みちつね)
薩摩藩士。1869年(明治2年)、日向都城の地頭となり、「三郷分割」などを実施。翌年(明治3年)に梶山、勝岡を合わせ下三侯郷とし、これが今日の三股町となる。
※写真提供: 都城市役所庄内地区市民センター

「温故知新」 歴史を知り、 まちを知る

三島が空に描いた三股町の将来像が、現実のものとなっているのか、町の歴史を写真で振り返ってみよう。

そして、このまちの発展への夢を持ち続けた先人たちの偉業をわたしたちの今後のまちづくりへと生かしましょう。

提供者氏名の前に※があるものは、平成15年、故最上川明さんの呼び掛けで提供されたものです。



⑪ 藩政時代は旧薩摩藩に属した三股町。藩境の要となった関所が2カ所存在した。写真は文久3年（1863年）、薩英戦争の後、英国と講和修交のため、写されたもので、中央は宮之城15代島津久治公。（柴畑國幸さん提供）

② 三島の教育理念を受け継いだ文武両道修練の場「龍雲館」。明治35年、当時の中学校生徒をもって舎を結成。厳格な館則で、士道としての魂を養うことに重点が置かれた。初代館長は神宮寺純清、田中真幸、小倉義則。（写真は昭和14年・柴畑國幸さん提供）

③ 都城職業学校の三股地区の皆さん。（写真は明治41年・※柴畑十子さん提供）

④ 宮村尋常小学校学芸会の劇の練習風景。（写真は大正14～15年ごろ・※宮里みちさん提供）

⑤ 明治44年に長田小学校を卒業した皆さん。（※長田小学校提供）

⑥ 戦時中、住民は食料不足に。そのためサツマイモの増産が盛んだった。（昭和20年ごろ・※渡辺美代子さん提供）

⑦ 勝岡小学校の生徒たち。写真左下は故大川内利雄元町長。（大正13年ごろ）

⑧ 昭和19～20年ごろ、戦況が厳しくなると、本土決戦に備え、女性にも竹槍訓練が実施された。写真は梶山小学校校庭。（※渡辺美代子さん提供）

⑨ 昭和23年の上新馬場棒踊り保存会。戦後、最初に復活したが、当時の衣装はまだ不ぞろいだった。（※川添純安さん提供）

⑩ 戦時中の地区婦人会の屋根ふき替え作業と推定（最上川さんより）。（写真の年代は不明・※渡辺美代子さん提供）



⑪ 昭和23年に初めて本町に導入された外国製の消防自動車。写真は昭和24年の天皇陛下奉迎のときと推定（最上川さんより）。（※神宮寺榮臣さん提供）

⑫ 昭和34年、三股中学校野球部が県大会で優勝。当時の消防自動車で行内をパレード。（三股中学校提供）

⑬ 昭和49年に自動電話局が開通するまでは、交換手を呼び出してから電話がつかがるという磁石式電話だった。

⑭ 椎八重公園には、キャンプ場やつり橋があり、町民の憩いの場として親しまれた。（写真は昭和42年）

⑮ 昭和46年に現在の位置に移転するまで活躍した旧役場庁舎。当時は現三股小学校正門向かい側に建っていた。（写真は昭和30年代）

⑯ 旧中央公民館で行われていた結婚式。多くのカップルが誕生した。（写真は昭和35年・山内利治さん提供）

⑰ 昭和27年の岩下橋付近での集合写真。当時は木製の橋が主流だった。（高野猛夫さん提供）

⑱ 農業の機械化が進むまで、田畑では牛や馬が活躍した。写真は馬のしろかき。（昭和30年代）

⑲ 昭和43年に三股中学校の校舎が鉄筋化になるまでの旧同校舎。（昭和43年）

⑳ 昭和63年、都城・北郷線（県道33号線）の三股橋が永久橋として完成。写真は渡り初め。

㉑ 昭和39年、都三道路にバスが開通。町民の交通の便が格段によくなった。（写真はバス開通式）

㉒ 昭和40年には、町民からの要望で餅原駅に普通列車がすべて停車するようになった。

㉓ 長い歴史と伝統を持つ本町消防団。写真は昭和39年の出初式パレード。

㉔ 地域の安全は地域で守る。防犯組合活動もこの当時から行われていた。（写真は昭和37年・高野猛夫さん提供）

㉕ 町の人口は年々増加の一途をたどり、昭和63年には2万人を突破した。（写真は昭和63年の町人口2万人目の赤ちゃん）



MIMATA 60th Anniversary
mimata
historic travel
〈現代三股町 歴史の旅〉

身に染みてわかった、スピードと過信の怖さ

いまわたしは、刑務所で自分自身を甘やかした代償と、犯してしまった罪の償いをするために服役しています。忘れもしない、日曜日の夕方5時のことです。わたしは、前日借りたレンタルビデオをショップに返した帰りに事故を起こしてしまったのです。

わたしは、せっかくな車庫を駐車場から出したのだから、ビデオを返したらドライブがてら友達の家遊びに行こうとしていました。

事故現場は、普段はほとんど通らない道なので、信号機の設定や変わり方などをよく知りませんでした。わたしは現場でかなりのスピードを出していたため信号機が赤に変わったことを確認していたのに止まらなうともせず、そのまま進んでしまいました。その時に自分にとって地獄に落とされたような最悪の事態が起きてしまったのです。

わたしは、横断歩道を青信号で渡っている人をはねてしまったのです。その信号機は、前の信号機のすぐ先にあって、二つが連動式になっていたのですが、それを知らなかったわたしは、手前の信号機だけに気を取られてその信号機の赤にも、歩行者にも気付かなかったのです。気が付いたときは車の直前で、避けることも、止まることも、ブレーキを踏むこともできずにはねて

しまったのです。「やってしまった」「心の中でそう叫びました。逃げたい気持ちもありましたが、車をすぐに止め相手のところに駆け寄りました。事故を見ていた人が救急車を呼んでくれましたが、救急車が来るまでがとてつもなく長く感じられました。救急隊員が被害者の様子を診て、脈がないことを告げました。わたしはその場で何もできずにぼう然と立ち尽くしました。その後もうろうとした精神状態のまま現場検証を終え、その場で逮捕され警察署に連れていかれました。

少し時間がたってから、相手の方が運ばれた先の病院で亡くなられたことを聞かされ、わたしは気が狂ったように泣き叫びました。その時、自分の人生はこれで終わったかと思えました。親や親戚、友人などに何と言っているのか、ただただその時は泣き叫ぶだけでした。

保釈された次の日に、ご遺族の方に会いに行きました。のしられることを覚悟していたのですが「君はまだ若いのだからがんばってください」と励ましてくれたのです。わたしはその言葉を聞き涙が止まらず、ひたすら上下座をして「申し訳ありませんでした」と謝るしかありませんでした。

例えば、「これくらいなら大丈夫」とか「絶対に事故は起こさない」「自分は平気

だ」などと自信過剰になっていたために、この事故を引き起こしてしまったのです。交通安全とは、交通ルールのすべてを守って初めて言えるものであり、一つでも欠けていたならまったく安全ではないのだ、とつくづく感じました。そして、それにより事故を起こせば、自分のもとより何の罪もない人まで不幸に陥れてしまうのです。自分自身はどんな罰を受けても仕方がありませんが、被害者の人生を奪い、ご遺族を悲しませ、自分の両親や親類に多大な迷惑を掛けてしまったことは絶対に忘れてはいけません。

これからのわたしの人生は、罪の償いを一生背負っていかねばなりません。今までのことを念頭に置き、二度と事故を起こさないように自分自身を甘やかさずに生活していきたいと思っています。

J・T 24歳 会社員

※ 贖いとは、罪を償うという意味。ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしている人たちの悔悟の記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しき人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端端から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていただきたいと思います。(財団法人交通安全協会提供)



温かい雰囲気の中「芹洋子コンサート」

みまた座4期生の集大成「スポットライト」

Culture 文化会館



三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

芹洋子ふれあいコンサート

3月15日に、『芹洋子ふれあいコンサート』を開催しました。

このコンサートは、童謡や唱歌など『思い出の歌、日本の歌、ふるさとの歌、いまわたしたちが世代を超えて歌い継ぎたいもの』というテーマに沿ったプログラム(約90分)で幕を開けました。

会場では、どこか懐かしい日々を思い出したのか、つい一緒に口ずさむ来場者も。コンサート中盤では、赤い花白い花、「大きな古時計」の2曲を三股小合唱部の皆さんと一緒に歌われ、子どもたちにはとても貴重な体験になったと思います。

また、「四季の彩を歌にゆせて」では、春夏秋冬をテーマにした曲をメドレーにして、客席に降りて歌うなど、多彩な演出で会場は大盛り上がり。プログラムの最後には「四季の歌」が披露され、温かい雰囲気の中に幕を閉じました。

みまた座本公演

3月23日、2回公演で演劇ワークショップみまた座第4期生の本公演「スポットライト」を開催しました。

劇団こぶく劇場の講師たちとともに、昨年の6月から楽しくも厳しいけいけい古を続けてきた「みまた座」18人の子どもたち。夏の試演会、門川合宿など、いろんな経験をしながら、毎週木曜日に文化会館で練習を重ねてきました。

本番直前に風邪などで体調不良の団員もいましたが、三股中学校美術部の協力のもと、できあがった本番のセットを目の当たりにした子どもたちは、「いよいよ本番」という気持ちに切り替え、けいけいに集中。見事な舞台を作り上げました。

公演終了後には、約一年間を振り返ってどうでしたか?との質問に、「楽しかった」「自信ができました」など、さまざまな感想が述べられました。

ご利用ありがとうございます

昨年度もたくさんの方々に図書館を利用していただきました。19年度の利用状況についてお知らせします。

- 入館者数.....18万9528人
 - 利用者数(本などを借りた人).....6万5064人
 - 貸出冊数.....24万5754冊
 - 利用カード新規登録数.....2235人
 - 予約数.....4101冊
 - リクエスト数(図書館にない本で要望のあったもの).....624冊
- 【資料購入状況】
- 一般書.....3325冊
 - 児童書.....1310冊
 - 紙芝居・絵本.....462冊
 - 雑誌.....93種
 - 新聞.....9誌
 - 視聴覚資料.....157点
- 貸し出し回数の多かった本は次のとおりです。
- 【一般書】
- 1位 東京タワー/リリーフランキー
 - 2位 陰日向に咲く/劇団ひとり
 - 3位 女性の品格/坂東真理子
 - 4位 ホームレス中学生/田村裕
- 決定版節約の裏ワザ知得(しつとく)メモ999/主婦の友社
- 佐賀のがばいばあちゃん/島田洋七
- 【児童書】
- 1位 かいけつゾロリ/原ゆたか
 - 2位 ぼうれんそうマン/みづしま志穂
 - 3位 ハリーポッター/J・K・ローリング
- 【絵本】
- 1位 ピーマンマン/さくらともこ
 - 2位 一〇〇万回生きた猫/佐野洋子
 - 3位 ポケットモンスター
- 今年度も皆様のご来館をお待ちしています。



窓口の様子



視聴覚資料も多数そろえています!

Library 図書館



三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

Transfer 異動

国際交流員のコーナー

わたしの知る限りでは、フランスの行政で異動する事はあまりないはずですが、少なくとも日本ほど定期的ではないと思います。三股町で、3年前に国際交流員の仕事を始めてから、同僚の異動の経験は3回目です。1回目の時、わたしの担当者が異動したので、自分の仕事に影響がないかと思いましたが、今度の異動で、生涯学習係内には、わたしが就いたときからいる同僚がいなくなっていました。わたしにとって第2のお母さんとお姉さんはその中にいるので、とても寂しいです。ほかの同僚も3年間のいい関係を作ったので、寂しいです。



シャル・ヤナ

しかし、異動の利益もあります。それは、新しい人と仕事ができ、新しい人間関係を作って、いい適応の練習になると思います。今年、花見で撮った写真と3年間の思い出は心の中の特別な一部になります。皆さん、新しいポジションで頑張ってください。



町交通指導員 委嘱状交付

4月3日、町は平成20年度の三股町交通指導員18人に對し、委嘱状を交付しました。

現在、本町には1地区から9地区まで、男女1人ずつ計18人の交通指導員がいます(任期2年)。

車社会が急速に発達する現代、交通事故による町民の生命の脅威は年々増加するばかりです。特に高齢者の交通事故が急増している中、交通安全対策が急務となっている中で、交通指導員は、地域住民と最も密接な関係を持って活躍しています。

昨年度はふるさとまつりや、各地区での各種イベントでの交通整理、年3回の全国交通安全運動期間中の街頭指導など、旺盛な使命感を持って活動しました。また、毎週火、金曜日と毎月20日の各地区街頭指導や第3金曜日に行われる指導員全員での街頭指導、広報車での広報活動を行っています。

今回は、各地区の交通指導員を紹介いたします。どうぞよろしくお願ひします。



内村 エミ子 さん 清水 勝 さん



新開 利恵 さん 楠原 寧彦 さん



内村 トシ子 さん 小倉 昭教 さん



上西 敬子 さん 出水 茂 さん



日高 賀世子 さん 木野田 俊一 さん



轟木 公子 さん 二見 武秋 さん



萩原 智榮子 さん 長友 紀余志 さん



細山田 篤子 さん 原口 一善 さん



伊達 博美 さん 岩切 正己 さん



「みやざきの匠」に 窯業の山下氏

3月14日、梶山地区で窯業を営む山下盛親さんが、「みやざきの匠」として県知事から表彰されました。

これは、優秀な技術を持ち、地域振興への貢献も行っている県内工芸品製作者に贈られるもので、山下さんは町内で初めて、県内では16番目の受賞となりました。

山下さんは試行錯誤の末、平成14年、虹色に輝く「耀変虹彩天目」の技法を考案。また、各美術展で多くの賞を受賞するなど、精力的な活動が評価されました。



「みやざきの匠」受賞
山下盛親 さん
(梶山)



消防団辞令交付式

町民の「生命、身体、財産」を守る

4月12日、町消防団(中村修一団長:160人)の平成20年度辞令交付式が、勤労者体育センターで行われました。式では、新部長1人をはじめ、新副部長2人、新入団員15人、新交通班員5人の計23人に中村団長が辞令を交付しました。

辞令を受けた団員を代表して、黒木孝幸新機動本部長が「忠実に消防の義務を遂行することを誓います」と力強く宣誓。新団員は緊張した面持ちの中、消防団の使命を強く

感じている様子でした。

引き続き、3月31日付で消防団を退団した上原雅彦前機動本部長以下11人の団員の家族に、桑畑町長から慰労金(在職5年以上の団員の家族に對し、退団時に支給されるもの)が手渡されました。

また、日本消防協会会長からの精進章表彰伝達やラッパ隊の演奏も行われ、式は終始厳粛かつ規律正しく行われました。

なお、辞令交付は次のとおり(敬称略)。

- 【新部長】 機動本部 黒木孝幸
- 【新副部長】 機動本部 西山雄治
- 【新入団員】 第7部 荒武久博
- 機動本部 中野亮一

- 第1部 川上勝己
- 第2部 釘崎伸吾
- 第3部 木下大輔
- 第4部 下石孝太
- 第5部 和田真祉
- 第6部 久保康洋
- 第7部 馬渡芳行
- 第1部 東 裕治
- 第2部 平木場悟
- 第3部 才田弘之

- 【新交通班員】 堀内 良
- 第2部 出水淳也
- 第3部 山元隆之
- 第6部 池田一寛
- 田上尚彦
- 【日本消防協会会長表彰・精進章】 黒木孝幸(機動本部)
- 日高輝幸(第5部)



精進章を受賞する
日高輝幸 さん

力強く宣誓した
黒木孝幸新機動本部長



機動本部新入団員
中野亮一さん(上米)
「消防活動を通して、人として成長していきたいです」

お知らせ

学校給食を紹介するブログ「みまたの給食」のお知らせ

食生活はわたしたちの健康の基本ですが、ライフスタイルの多様化などに伴って、食生活が大きく変化しており、生活習慣病も増加しています。生涯にわたっていきいきと暮らせるよう、さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てることを推進することが「食育」です。

そこで、今年の3月より学校給食センターで調理し提供している給食を写真で公開することになりました。



これは、食材や調理方法の歴史など、献立にまつわる詳細な周辺情報や食材の栄養を提示することで、食に関する知識や興味を高めてもらい、食事の大切さを認識してもらいたいという食育の一環として取り組んでいるものです。

閲覧の方法は、次の町ホームページのリンク集にある町内のホームページ「みまたの給食」からアクセスするか、直接ブ

ログのアドレスからアクセスしてください。なお、このブログは管理上の問題から閲覧だけとなり、書き込みができないように設定されていますので、あらかじめご了承ください。



三股町のホームページ
http://www.town.mimata.miyazaki.jp/
ブログ「みまたの給食」
http://mimata.exblog.jp/

■問い合わせ
町学校給食センター
☎52-4610

長田・梶山・宮村へ移住する人に「奨励金」を交付しています

町内には、将来、人口減少が心配される小学校区があります。

町ではこうした「過疎地域（＝長田・梶山・宮村の各小学校区）」へ移り住む人に、「過疎地域定住促進奨励金（2種類）」を交付しています。

移住予定がある人やそのご家族など、お気軽にご相談ください。

●新築・購入奨励金

■対象＝①～③をすべて満たす人
①過疎地域外(町内外を問わない)から過疎地域へ引っ越した人

②夫婦の満年齢合計が100歳以下の人
③引っ越してから1年以内に70平方メートル以上の住宅を建築・購入した人
■交付額＝小学生以下を扶養 … 80万円
上記以外 …………… 40万円

●転入・転居奨励金

■対象＝①、②をともに満たす人
①過疎地域外(町内外を問わない)から過疎地域へ引っ越した人
②小学生を扶養している人
■交付額＝扶養する小学生が、
1人の場合 …………… 10万円
2人の場合 …………… 15万円
3人の場合 …………… 20万円

■注意事項＝
※交付を受けるには申請が必要です。
※申請は引っ越してから6カ月を経過しなければなりません。
※申請できるようになって(＝基準日)から、6カ月以内に申請を終えることが必要です。
※2種類の奨励金は、重複して交付を受けることはできません。

■問い合わせ
総務企画課 企画政策係
☎52-1111 (内線225)

相談

6月1日は「人権擁護委員の日」

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、この日を中心として皆さんとともに一層の人権尊重思想の啓発に努めることを申し合

せています。

町には、三股町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員がおります。相談は無料で、秘密は守られます。お気軽にご相談ください。

相談は無料で、難しい手続きもありません。人権についての困りごと、心配ごとなど、どうぞお気軽にご相談ください。

■相談場所＝社会福祉協議会
町総合福祉センター「元気の杜」内
■町内の人権擁護委員＝
柿原知信さん …………… ☎52-3920
南畑静子さん …………… ☎52-4087
去川政雄さん …………… ☎52-3210
後藤田規子さん …………… ☎52-7932

■問い合わせ
総務企画課 行政係
☎52-1111 (内線232)

緑の募金にご協力ください！

緑は美しい郷土をつくり、豊かな水をはぐくんでいます。(社)宮崎県緑化推進機構は「県民参加の森林づくり」を目指して『緑の募金』を行っています。

皆さんの善意によって集まった『緑の募金』は、森林づくりボランティア活動などによる森林の整備、緑化の推進、国際緑化協力に使われます。

明るく住みよい未来に向けて、緑豊かな郷土を築くため、皆さんのご支援とご理解をお願いします。

■19年度の募金額＝127万7,220円
全額宮崎県緑化推進機構に納付しました。皆さんのご協力、誠にありがとうございました。

■19年度の使途(金額)＝
●森林の整備
各小学校林等整備事業 … 39万6,737円
●緑化の推進
緑化推進事業(苗木配布) 15万5,000円
●みどりの少年団
活動費助成 …………… 15万円

■募金期間＝5月31日まで
■問い合わせ
三股町みどり推進会議事務局
(産業振興課 農林整備係)

☎52-1111 (内線333)
温泉スタンドの有料化のお知らせ

平成17年4月から総合福祉センター「元気の杜」敷地内にある温泉スタンドで、温泉水の無料提供を行ってまいりました。しかし、今後も町の資源を広く長く町民の皆さんに愛用してもらうために、6月1日から有料化(20%当たり10円)することにしました。

温泉スタンドをご利用の際は、プリペードカードが必要になります。カードは、役場案内窓口、文化会館、元気の杜で販売予定です。

温泉水は限りある資源であり、町民すべての財産であることをご理解くださいますようお願いいたします。



元気の杜敷地内にある温泉スタンド

■販売方法＝プリペードカード方式
■金額＝1枚1,000円(2分)
■販売所＝役場案内窓口、文化会館、元気の杜
■問い合わせ
総務企画課 企画政策係
☎52-1111 (内線224)

5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在、宮崎県運輸支局に登録されている自動車の所有者に課税されます。

現在、金融機関または県税事務所のほか、各コンビニエンスストアでも普通自動車税を納めることができますが、19年度からはクレジットカードでも自動車税を納めることができるようになりました。

納税義務者は、必ず6月2日(月)までに自動車税を納めてください。

もし5月中旬までに納税通知書が届かないときは、お近くの県税事務所までご連絡ください。

なお、障害者は、一定の要件に当てはまる場合、使用する自動車について6月2日までに申請すれば、自動車税が減免されることがあります。

■問い合わせ
都城県税・総務事務所(旧県税事務所)
☎23-4516
県総務部 税務課
☎0985-26-7020

愛の献血

ご協力ありがとうございます。

平成19年10月～20年3月の協力団体・人数

総合福祉センター「元気の杜」(ボランティアまつり)	38人
エルー万城店	3人
隅倉流通センター(株)	4人
ふるさとまつり	33人
三股町役場	21人
宮崎ジエコ(株)	4人
キング(株)	18人
都城東高校	51人

愛のご寄付

三股町社会福祉協議会では、忌明け寄付を次のとおりいただきました。

故人のご冥福をお祈りいたしますとともに、社会福祉発展のために有意義に利用させていただきます。

誠にありがとうございます。

三股町社会福祉協議会
平成20年3月1日から31日まで

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
下村フミ子	夫	義孝	74	大鷲	3万円
今井 健一	父	安夫	84	神奈川	2万円
佐藤 照好	母	トシ子	83	東原	2万円
山元トキ子	夫	俊一郎	80	植木	10万円
原沢 和志	子	彩芽	8	上米	2万円
出水 義孝	妻	マサ子	73	谷	3万円
園田 羊子	夫	幸吉	85	山王原	10万円
蔵元 祐二	妻	美由樹	42	中米	5万円
塩月 秋男	父	重秋	90	大阪府	3万円
園田サチ子	夫	稔	87	梶山	5万円

架空の通知書などにご注意ください！

<被害内容>

「適格消費者団体特定非営利活動法人 全国消費生活保全協会」の名称で、「消費料保全確認通知書」のハガキが届いた。「心当たりのない人はすぐ連絡するように」「連絡しないと管轄の裁判所から呼出し状が届く」と書いてあった。どうしたらよいだろうか。

【ひとこと助言】

※消費者団体訴訟制度が平成19年6月から始まり、内閣総理大臣の認定を受けた「適格消費者団体」が活動しています。しかし、本件の団体は、その認定を受けた団体ではありません。適格消費者団体をかたり、「消費料保全確認」などという架空の名目で、ハガキを送りつけてきたものです。

※心当たりがないからといって、あわてて連絡すると、個人情報聞き出されたり、架空請求を受けたりする恐れがあります。絶対に連絡してはいけません。不安に思ったら消費生活センターに相談しましょう。

●全国の消費生活センター相談窓口
http://www.kokusen.go.jp/map/index.html
(内閣府(社)全国消費生活相談員協会 見守り新鮮情報第30号より)

■問い合わせ
都城地方消費生活センター
都城市北原町16-1 ☎24-0999
総務企画課 行政係 ☎52-1111 (内線232)

Children 子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

- 期日=6月6日(金)
- 受付=午後1時15分~1時45分

●マザークラス・パパママ教室

- 期日=1回目/5月14日(水)・2回目/5月16日(金)・3回目(パパママ教室)/5月20日(火)
- 時間=午前9時30分~正午
- 持ってくるもの=母子手帳、体操のできる服装

●予防接種【ポリオ】

- 期日=5月13日(火)・27日(火)
- 受付=午後1時~2時
- 受けられる年齢=生後3か月~90か月未満
- 受けるのが望ましい年齢=生後3~18か月
- 持ってくるもの=母子手帳、印かん

※ポリオ接種後にほかの予防接種を受けるときは、27日以上あけてください。

●言語訓練事業について

●社会福祉係(内線164)

訓練機会の少ない就学前の言語発達遅滞児に対し、早期療育の充実を図るために実施されます。

- 対象者=発音不明瞭、ことばのおくれ、吃音、口蓋裂、難聴などのある就学前の児童
- 訓練内容=専門指導員の個別指導による言語訓練など
- 実施場所=県南部福祉こどもセンター
- 利用料金=無料
- 申し込み先=役場福祉課(随時受付)
- 問い合わせ=福祉課 社会福祉係 ☎52-1111(内線164) 県南部福祉こどもセンター(都城児童相談所) ☎22-4294

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●友達つくろう!一緒にあそぼう!

- 期日=5月15日(木)
- 時間=午前10時~11時
- 内容=子育てサークル「いもん子クラブ」

●親子ふれあいコンサート(小さな音楽会)

- 期日=5月20日(火)
- 時間=午前10時~11時
- 場所=総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●親子教室

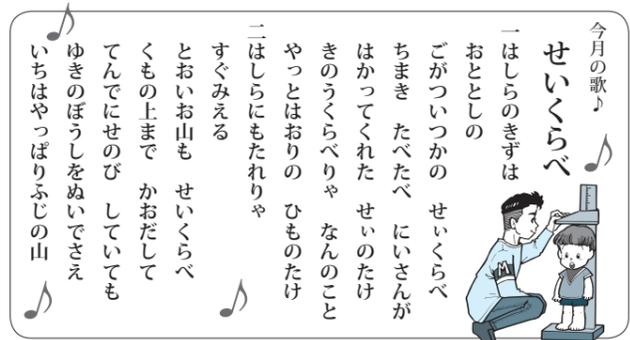
- 期日=5月22日(木)
- 時間=午前10時~11時
- 内容=身長計作り

●誕生会

- 期日=5月29日(木)
- 時間=午前10時~11時
- 内容=4月、5月生まれのお友達をみんなで一緒にお祝いしましょう!

6月の行事予定

- 親子教室期日=6月3日(火)
- 時間=午前10時~11時
- 内容=「救急法」救急救命士に「いざというときの」蘇生法を教わります



●19年度(昨年度)に児童手当所得限度額超過で却下された人などの認定請求の受け付けを行います。

●児童福祉係(内線167)

昨年度において、所得限度額オーバーで認定請求を却下された人、または今まで認定請求をしていなかった人は、下記の日程で認定請求の受け付けを行います。

対象は、小学校就学前の児童を養育している人です。ただし、公務員の方は、所属所での扱いとなります。

- 受付期間=5月30日まで(ただし土日、祝日を除く)
- 受付時間=午前8時30分~正午/午後1時~5時
- 受付場所=福祉課窓口
- 持ってくるもの=印かん、普通預金通帳(郵便局以外)、健康保険証

※詳しい内容については、福祉課までお問い合わせください。

6月は年1回の児童手当現況届の月です

●児童福祉係(内線167)

児童手当の受給者は、毎年6月に児童の養育状況などを確認するため、「現況届」を提出する必要があります。

- 現況届の対象となる受給者=小学校6年年生以下の児童を養育している人
- ※対象者については6月上旬に、郵送で直接案内します。公務員は勤務先で手続きをしてください。
- 受付期間=6月11日(水)~17日(火)(予定) ※ただし、土日を除く
- 受付場所=役場4階 第2会議室(予定)
- 持ってくるもの=印かん、健康保険証、普通預金通帳、平成20年度「児童手当用」所得証明書など
- ※詳しくは、5月15日付け回覧でお知らせします。

General 一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●リズムウォーキング

- 期日=5月19日(月)
- 時間=午前11時~正午

※ストレッチや「歩く」動作を中心とした運動を1時間程度行います。

●がん検診の受診方法が変わります!!

今まで集団検診で実施していたがん検診が指定された医療機関で受診できる個別検診に変わります。

【受診できる期間】平成21年2月28日まで

【検診実施医療機関】※健康管理センターにお尋ねください。

○胃がん検診

- 【対象者】40歳以上の人
- ※平成21年3月31日までに40歳に到達する人も対象です。
- 【検査内容】胃部X線間接撮影
- 【個人負担料金】3,700円

☆次のがん検診については、受診間隔が2年に1回となります。平成20年度は生まれた年の元号が奇数年の人(例:昭和33年、昭和41年、昭和59年など)が対象になります。

○前立腺がん検診

- 【対象者】50歳以上で生まれた年の元号が奇数年の人
- ※平成20年12月31日までに50歳に到達する人も対象です。
- 【検査内容】血液検査によるP S A値測定
- 【個人負担料金】1,700円

○子宮がん検診

- 【対象者】20歳以上で生まれた年の元号が奇数年の人
- ※平成20年12月31日までに20歳に到達する人も対象です。
- 【検査内容】子宮頸部の細胞診検査
- ※子宮体部については頸部検診受診者が必要がある人
- 【個人負担料金】頸部のみ…2,200円、頸部+体部…3,100円

○乳がん検診

- 【対象者】40歳以上で生まれた年の元号が奇数年の人
- ※平成20年12月31日までに40歳に到達する人も対象です。
- 【検査内容】マンモグラフィと触診
- ※どちらか一つの検査だけを受診することはできません。
- 【個人負担料金】1,900円

(マンモグラフィ…1,000円、触診…900円)

Advanced age 高齢者(介護保険)

Long term care Insurance

介護用品支給(助成)事業について

●介護高齢者係(内線162)

重度の要介護高齢者を介護している家族に対して、介護用品(紙おむつなど)を購入した費用の一部を助成します。

助成対象者は、町内に住所がある町民税非課税世帯の人で、要介護認定4、5と認定されている人を在宅で介護している家族です。その人に対し、月ごとに1回6,000円(年額7万2,000円)のクーポン券を支給します。

※介護用品

- ① 紙おむつ
- ② 尿取りパット
- ③ 使い捨て手袋
- ④ 清拭剤
- ⑤ ドライシャンプー
- ⑥ おむつカバー
- ⑦ 防水シート
- ⑧ おしりふき など

※支給助成希望者は事前に申請が必要です。

地域包括支援センターからのお知らせ

●地域包括支援センター ☎52-8634

高齢者の皆さん!お宅にも来ましたか?

在宅高齢者訪問活動実施中!!(周知のため再掲しました)

地域包括支援センターでは、65歳以上の人を対象に訪問活動を実施しています。普段の生活の様子を見させていただきながら、体調のこと、食事のこと、ご家族のこと、そのほか日ごろお困りになっていることなどについて話を伺い、一人ひとりに合った『より適切な介護予防の提案』をしていきたいと考えています。そして、一人でも多くの皆さんに、町の地域包括支援センターのことも知っていただきたいと思います。

地域包括支援センターは、高齢者の総合相談を受け持つ窓口です。訪問活動を通して、皆さんとの交流を図りながら温かみのある信頼関係を築いていけることを願っています。

地域包括支援センター職員が皆さんのお宅を訪問してきた際には、どうぞよろしくお願ひします。

~ご注意とお願い~

地域包括支援センターの職員は、訪問の際に必ず地域包括支援センターの職員であることを名乗ります。また、地域包括支援センターのお知らせもお持ちします。訪問の際、何か不審な点がありましたら、必ず地域包括支援センターまで連絡をお願いします。皆さんのご協力をよろしくお願ひします。

■地域包括支援センター直通番号= ☎52-8634

「足もと元気教室」の各地区での日程は、次のとおりです。

地区名	時間	場所	日程
夢池	午前 9時30分~11時	夢池児童館	5月8日・22日
轟木	午後 1時30分~3時	轟木集落館	5月12日
植木	午後 1時30分~3時	西木コミュニティセンター	5月14日・28日
中原	午前 9時30分~11時	中原コミュニティセンター	5月14日・28日
前目	午後 1時30分~3時	前目研修館	5月21日
寺柱	午後 1時30分~3時	寺柱青年の家	5月8日
餅原	午後 1時30分~3時	餅原研修館	5月19日
梶山	午前 9時30分~11時	第4地区分館	5月21日
谷	午後 1時30分~3時	谷青年の家	5月20日
今市	午前 9時30分~11時	今市児童館	5月12日

※日程は、毎月ご案内します。



みまた 暮らしのカレンダー

1. May ~ 7. June 2008

※診療時間 午前9時～午後6時
 ※やむを得ず変更する場合がありますので
 ☎23-5555でご確認ください。
 (※夜間/都城救急医療センター☎39-1100)
 ※歯科については☎25-4100に
 問い合わせてください。

◎5月の予定

1	木	・缶・びん	
2	金	・可燃物	
3	土	◎宇宿医院(内・小・胃)	☎25-9031(栄町)
		◎しげひらクリニック(内)	☎27-5555(神ノ山町)
		◎竹田内科(内)	☎38-1036(高木町)
		◎柳田病院(小・内)	☎22-4862(東町)
		◎速見医院(泌)	☎24-8344(妻ヶ丘町)
		◎ふたみ眼科(眼)	☎38-5532(都北町)
		・図書館休館日	
4	日	◎田中内科(内)	☎23-5872(北原町)
		◎とくとめクリニック(内・番・酒)	☎26-1820(一万歳町)
		◎志々目医院(内・小)	☎57-2004(山之口町)
		◎倉内整形(整)	☎22-1252(上町)
		◎庄内医院(外・内・整)	☎37-0522(庄内町)
		◎吹上耳鼻科(耳鼻)	☎21-4133(鷹尾)
		・図書館休館日	
5	月	◎藤元上町(内)	☎23-4000(上町)
		◎沖水こどもクリニック(小)	☎27-5656(太郎坊町)
		◎田中隆内科(内)	☎52-0301(三股町)
		◎仮屋外科(外・胃・内・肛門)	☎25-7712(志比田町)
		◎花房医院(泌)	☎25-1177(北原町)
		◎たき心療内科(心内・精・神内)	☎46-9191(若葉町)
		・図書館休館日	
6	火	◎瀬ノ口医院(内・消)	☎25-5155(姫城町)
		◎久保原田中(内・小)	☎22-7700(久保原町)
		◎畠中医院(内)	☎52-6000(三股町)
		◎福田クリニック(外・番・内)	☎46-1122(義原町)
		◎土井外科(胃・外)	☎22-1825(上東町)
		◎いそいち産婦人科(産・婦)	☎22-4585(平塚町)
		・図書館休館日	
7	水	・不燃物	
8	木	・トレイ・ペット	
9	金	・可燃物	
10	土		
11	日	◎宮永病院(内・胃・外)	☎22-2015(松元町)
		◎戸嶋病院(内)	☎22-1437(都元町)
		◎たけしたこども医院(小)	☎51-0005(三股町)
		◎都北鯉島クリニック(胃・内・外)	☎38-6060(都北町)
		◎寺本整形(整)	☎22-1171(北原町)
		◎岩下耳鼻咽喉科(耳鼻)	☎51-1187(三股町)

12	月	・不燃物	・図書館休館日
13	火	・可燃物	
14	水		
15	木	・缶・びん	
16	金	・可燃物	
17	土		
18	日	◎ふくしまクリニック(内・消・小)	☎46-5001(下川東)
		◎ペテスタクリニック(内)	☎22-1700(年見町)
		◎瀬ノ口内科(内)	☎25-7780(都原町)
		◎野口脳神経外科(脳外科)	☎47-1800(太郎坊町)
		◎山下医院(胃・外)	☎52-1348(三股町)
		◎くぼた眼科(眼)	☎26-3100(南尾町)
19	月	・不燃物	・図書館休館日
20	火	・可燃物	
21	水		・図書館休館日
22	木	・トレイ・ペット	
23	金	・可燃物	
24	土		
25	日	◎村上クリニック(産・内)	☎25-2700(宮丸町)
		◎児玉小児科(小)	☎25-5570(花畑町)
		◎あきづき医院(内・心内)	☎36-0534(上水瀧町)
		◎浜田医院(胃・外)	☎22-1151(牟田町)
		◎吉見クリニック(外・整・内)	☎58-5633(高城町)
		◎中山産婦人科(産・婦)	☎23-8815(前田町)
26	月	・不燃物	・図書館休館日
27	火	・可燃物	
28	水		
29	木		
30	金	・可燃物	
31	土		

◎6月の予定

1	日	◎柳田病院(小・内)	☎22-4862(東町)
		◎あきと内科胃腸科(内・胃)	☎46-5500(都原町)
		◎大橋クリニック(内・消・リハ)	☎37-0539(庄内町)
		◎ながはま整形外科(整)	☎46-7188(都北町)
		◎はまだクリニック(外・胃・肛)	☎45-2266(祝吉町)
		◎やの耳鼻科(耳鼻)	☎27-5222(吉尾町)
2	月	・不燃物	・図書館休館日
3	火	・可燃物	
4	水		
5	木	・缶・びん	
6	金	・可燃物	
7	土		

◎今月の表紙

『三島通庸』



三股開拓の父

明治2年、三島通庸は庄内郷地頭を命ぜられ、上庄内地域(現都城市庄内)、三股地域の開発に主力を注ぎました。そして本町は明治23年、町村制実施で三股村になり、昭和23年5月3日には町が発足、今日の発展に至ります。今年には町制施行60周年。三島をはじめとする先人たちの偉業に再度目を向けてみてはいかがでしょうか。

毎月19日は食育の日

いきいき げんき!

町の 栄養士 から

●問い合わせ：
 健康管理センター
 ☎52-8481

★たのしく・かしく・きちんと食べる★

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といいことづくしです。
 旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

5月の旬食材…アスパラガス

アスパラガスに含まれるアスパラギン酸は、新陳代謝とタンパク質の合成を促進するので疲労回復に効果があります。穂先に含まれるルチンという成分は血管を丈夫にし、高血圧や動脈硬化の予防に役立ちます。(表示の材料はすべて1人分です。)



◎緑の皿 アスパラガスのスティック春巻き

【副菜1つ(SV)】 160kcal / 塩分0.1g

材料 アスパラガス…1本、粒コーン…20g、マヨネーズ…大さじ半分、春巻きの皮…1枚、水溶性小麦粉…少々、揚げ油…適宜

作り方 ①アスパラは根元の固い部分を皮をむき、塩湯でさっと茹で、半分に切る。②コーンとマヨネーズを混ぜる。③春巻きの皮を斜め半分に切り、直角の部分を下にしておく。中央にアスパラとコーンを横向きにおき、包んで巻く。皮の端は水溶性小麦粉で止める。④170度の油で、色よく揚げる。

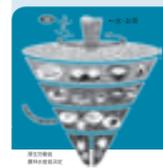
◎黄の皿 ごはん 200g

【主食2つ(SV)】 320kcal / 塩分0g

◎赤の皿 かつおのカルパッチョ

【主菜2つ(SV) 副菜1つ(SV)】 160kcal / 塩分1.0g

材料 かつおのたたき…55g、レモン汁…小さじ1、塩…少々、黒コショウ



毎日の食事によって身体が作られ、食事の質によって健康の質まで変わってしまいます。食べ物を選ぶ力、正しい知識を身につけ、心も体も健全な食生活を実践することができる人間を育てる教育のことです。

税

●問い合わせ：税務財政課 TEL 52-1111(代) FAX 52-4944

6月2日(月)は納付期限です

●納税管理係(内線144・147)

納付期限内に納付しましょう。

●軽自動車税(全期)

※口座振替は5月26日(月)が振替日です。再振替は行っていません。23日(金)までに預貯金口座の残高確認をお願いします。

「口座振替」が便利です

●納税管理係(内線144・147)

町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替をご利用ください。

◆申込手続き

- 口座振替依頼書は、金融機関または郵便局に備えてあります。
- 金融機関などへ「預金通帳」「その届出印」をお持ちに

なり、口座振替依頼書に必要事項を記入のうえ、申し込んでください。

◆金融機関など(各支店・各支所)

都城農協、宮崎銀行、宮崎太陽銀行、都城信用金庫、鹿児島銀行、郵便局

◆口座振替ができる町税

町県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税

◆口座振替ができる預金の種類

普通預金、当座預金、納税準備預金、通常郵便貯金

◆口座振替の開始月

ご依頼の翌月または翌々月からの引き落としになります。

◆振替日

毎月25日(金融機関が休みの場合、翌日になります)

◆注意事項

再振替は行っていませんので、振り替えができなかった場合は、納期限後に、はがき大の「口座振替不能用の納付書」をお送りします。役場または郵便局以外の金融機関で納めてください。



「お母さん、いつもありがとう!」

【今回のテーマ】

稗田保育園編

5月11日(日)は「母の日」です

今回は、稗田保育園の青組(年長児)の子どもたちに「お母さんへの感謝の気持ち」を教えてもらいました。この日は、いつも恥ずかしくて言えないお母さんへの感謝の気持ちを伝えることができるいい機会です。カーネーションやプレゼントを贈ることが定着していますが、お母さんが喜ぶ一番のプレゼントはやはり家族みんなからの「感謝の気持ち」ではないでしょうか。「お母さん、いつもありがとう」。



わが家の一番星



鈴木誠悟くん(2歳)
◎平成18年2月25日生まれ
◎貴さん・藤香さんの長男

最近、ますますやんちゃぶりを発揮しているわが家のアイドル誠悟くん。いつもみんなに笑顔もくれてありがとう♡これからもお姉ちゃんと仲良く遊んでね♪



外山一朔くん(1歳)
◎平成18年12月25日生まれ
◎隆之さん・亜紀子さんの長男

いつも笑顔のイッぱくくん♪パパとママにたくさんのお幸せをくれます。いっぱい食べて大きくなってね♪

お便りやイラスト、お子さまの写真を募集しています。皆さまからのお便りを募集しています。ふだん生活で感じたことや皆さんへのお願いごとなどを400字以内に、またアニメのヒーローなどをお書きの上、お送りください。

◎わが家の一番星
3歳以下のお子さまの写真とコメントを添えてお申し込みください。
■問い合わせ 総務企画課企画政策係 ☎52-1111

茶しよけ
わたしは今年で35歳。これまで35年分の経験の上に今のわたしが成り立っています。そして、人それぞれにこれまで生きてきた経験の上に今のその人が出来上がっています。しかし、たとえ同じ年齢の人であっても、その人との経験には差がありますよね。それは生まれ育った地域とかかわりだとか、出会った人だとか、それまでのさまざまなか、経験はその人だけのものだからです。経験から何かを学び、それまでの自分の器に積み重ねていくからこそ、その人が世界に1人しかいないと言えるのだと思います。▽この三股町も同じです。先人たちがこのまちで夢を描き、このまちで生活していなければ、今の三股町はありません。そして、わたしたちがこのまちで生活していく、このまちで生きる人たちの経験が積み重なっていくからこそ、どこにもない「三股町」どこにも負けない「ふるさと」ができていくのではないのでしょうか。▽三股町は一日にして成らず。将来、子どもたちにも誇れる郷土となるために、わたしたちもこのまちで夢を描き続けたいですね。(へ)

三股文芸

113

「短歌」◆三股短歌会

しなやかに長く伸びたる 孫の足 いつしかわれの 背越えるたり

菜畑 洋子

「俳句」◆三股椿俳句会

鎮魂の 白塔映えて 若葉かな

秋元 満雄

みつみつしき 若葉が青葉に 変はりて 梢の空は さらに青かり

津曲 香代子

5月の空は晴れ渡り、見渡す限り若葉が青葉に緑あふれ、葉のそよぎや木漏れ日の光の揺らめきを感じます。この季節は、生命がみなぎり、誰でもはっと一息つきたくになります。

この鳥が あの雲雀とは 知りざりし

内村 初美

今年の春は小鳥が家の周囲によく来た年でした。そのうちの1羽が人なつこい鳥で、近くでえさをつぶんでいたのを、図鑑を開いてみるとヒバリでした。いつも飛んでいるのを見て、飛んでいる鳴き声を聞くだけなので、びっくりした次第です。

- ◎町章 町の木「イチヨウ」を圖案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチヨウ

三股町の人口
平成20年4月1日現在

男/11,466人	女/13,090人
計/24,556人	前年比-157人
世帯数/9,413戸	(-4戸)
出生/27人	死亡/18人
転入/169人	転出/335人

◎町のおいたち 三股町にはいろいろ発掘される土器から、新石器時代より各所に人が住んでいたことがうかがわれます。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、その名「三股」をとどめているといわれています。徳川時代は薩摩藩に属し、明治初年五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭三島通庸公は荒涼たる原野に土木をおこし、産業を奨励し教育の振興をはかつて村造りをなし、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治23年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実ともに三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へと邁進し、さらに今や数多くの企業誘致により町民の所得向上をはかりながら住みよい豊かな田園工業都市をめざして躍進しています。

No.453 2008.5
発行・編集/三股町総務企画課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111 FAX0986-52-4944
URL http://www.town.mimata.miyazaki.jp/